



お世話になります 工房西ふじです。

2015冬号



毎度 おなじみの 工房西ふじでございます。

皆さん、お元気でお過ごしですか？ 毎回、この新聞ネタを考えて、原稿を書いているとき、本当に一年の早さを感じてしまいます。この間、あの中身の濃い新聞を書いてから（…濃かったっけ?!）もう一年が経ってしまったのかと…。そんな小生も来年はな・な・なんと満50歳をむかえてしまうではありませんか！ 岩も転げ落ちるかのよう駆け巡った40代。振り返っても色々ありすぎてうまく言えませんが、自分なりに素晴らしい出会いや経験があり、最高の40代だと思っています。しいて言えば、あと5年くらい40代が続いてくれれば（それは無理か）まあ50歳になっても、きっとこの生活はしばらく変わらないと思いますので、こうなったら老人になってもバリバリのロックスター、あのローリングストーンズを目指し、転がりまくりましょー！ 何い！ 改めて、今年を振り返ると、とても良い一年だったと思います。その反面、昨年は何をやってもあまり上手くいかなかった年でした。その悪かった最後の締めは、年末の押し迫った時期に、なんと、お客さんの犬に指を思いっきり噛まれました。明らかに自分の不注意でした。でもその時は、この犬が最後に自分の厄払いをしてくれたんだと心の底から思いました。ラブラドルレトリバーのビート君の噛んでくれて、本当にありがとう。♡ちょっとだけ痛かったせ、今度会った時は、仲良く遊んでくれたよ。それから、こんな笑える話もありました。

今年の夏号の最後の挨拶の中で「いろいろ訳あって今は一人で頑張っています。」と書いたところ、あるお客様から「お前、女房と別れたのか？」と心配の電話をいただきました。確かに自分の書き方も悪かったのですが、「安心して下さい。離婚してませんよ（笑）」でも、そんな心配をしてくれる電話をいただき、本当に嬉しかったです。そんな訳でこの場を借りて勘違いされてる方へ、「奥さんとは仲良くやっていますのであしからず」前置きが長くなりましたが、今回も元気良くあまりためにはならないかもしれませんが、頑張って楽しい冬号をお届けします。

現場ニュース

西町のM様邸 新築工事完成。7月の終わりにM様邸新築工事が完成しました。そう、あのツバメ事件がおきた現場です。夏号では子育て終盤のツバメ親子の話で終わりましたが実はその話は、まだ続きがあったのです。（ん?! 何か話の展開が前号の男小林になってる?!）…なかなか巣立たないツバメに、とうとう現場的にも限界に達してしまい、フンが落ちてこないように、巣の下に大きなベニヤを設置してその下の工事を再開したのですがそのベニヤ板が災いし、猫かカラスかわかりませんが、俄らにとってはいいい足場になってしまったのでしょうか。ある朝、巣を粉々に壊されてしまったのです。②この時の自分と、施主のM様ご夫妻の落ちこみようと言ったら羊端ではあり

ませんでした。皆で大事に見守ってきたのですから…。ツバメが姿を見せなくなると数日が経ち、誰もが猫かカラスの餌食になってしまったこととあきらめていた時、更にドラマが待っていました。なんと、ツバメ親子が現場の前のいつも休んでいた電線に戻って来たではありませんか！ でも…子供の数は3羽から2羽に減っていました。おそらく一羽はやられてしまったんでしょう。それから数日後、元気に旅立って行きました。おそらく手造りの巣のお礼を言いに来たんだらうと勝手に思い込んでいた私でありました。ツバメの恩返しなんてね…。って、現場ニュースがツバメの話になってしまいました。（完全に本題からずれております）本題に戻ります!! M様邸は白を基調とした上品な内外観と、ビルトインガレージが特徴的な洋風住宅です。変則的な敷地を有効利用した間取りになっていて、LDKやお風呂場など、生活の主なる部分は2階に配置されています。LDKは小屋組みの梁をあらわにした高天井になっていて、解放感たっぷりの感じの中に、ところどころ施されたモザイクタイルのニッチや壁がさりげないオシャレを好演出しています。LDKの隅に配置された畳コーナーでは、飲食店を経営されている御夫婦が昼休みにゴロンと休める快適なスペース。2階のベランダ越しに配置された風呂場は、ご近所からの視線は遮断され、大きめの窓から見える星空やベランダに置かれた観葉植物を見ているとちょっとした異空間に変身。そんな中にもバランスよく配置された犬の収納があり、収納カモたっぷりです。

錦町M様邸リフォーム工事完成。こちらもM様邸ですがリフォームです。でもリフォームと言ってもなまはんかなりリフォームではございません。和風住宅の1階部分の約1/4を解体し、残った部分は柱と筋違いを残し、全て撤去し、間取りを完全に変更した工期1か月のスーパーリフォーム。当社でもこれだけの工期を要したリフォームは十数年ぶりの大工事でした。このリフォームのコンセプトは、高齢者に適したコンパクトな生活空間の創造。とにかく広すぎて無駄な動きを余儀なくされた昔の家から脱却し、より動線をコンパクトにした生活を可能としたスマート住宅の設計が求められました。そんなお客様の切実な思いを元に、話し合いを重ね、設計変更を繰り返し、ようやく現設計のかたちにとどり着いたのが6月の半ばだったと思います。7月から解体工事に着手し、11月の末に完成しました。工事の最中にもより暮らさやすくするための議論を重ねていきました。時には、その立場の人でしか解らない、一般的にはあまり思いつかないようなレギュラー的なアイデアに驚かされたり、それを現実化させるために悩んだり、本当に色々といい勉強をさせていただきました。そこまで話し合っただけでリフォームですから、上手くいかないわけがありませんでした。すばらしい工事の出来栄に、お客様にも本当に喜んでいただき、自分も大変満足できるものができました。高齢化社会の中、これから増えていくであろうコンパクトなスマート住宅造りの提案に自信が持てる現場となりました。西町のM様、錦町のM様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。これからも末永いお付き合いのほど、宜しくお願い致します。

ちなみに、ツバメ事件の前話は、前回の夏号をご覧になって下さい。また、当社EIPのスマイル通信にも掲載しておりますのでよかったですね。

工房西ふじのとびっきり優秀な業者さんの紹介コーナー

工房西ふじは優秀な業者さんの宝庫。お客様によく褒められる業者さんがいっぱいいます。そんな中、今回ご紹介するのは塗装工事業の**塗装工芸(株)**さんです。社長の佐野浩司さんとは20年近い前から共通の友人を通じての知り合いでしたが、私が工房西ふじとして独立してから一年ほど遅れて、彼もまた同じように塗装工事業として独立開業しました。そこから工房西ふじの塗装工事を請け負ってもらい、現在に至っております。今では優秀な社員2人とともに当社の仕事以外でも自分の仕事を中心に大活躍しています。開業当時は当社が借りていた作業場兼倉庫の一角を材料置き場として間借りしていました。駆け出しの当時は、今のようには仕事は無く、空いた時間を利用しては当社片面で作った宣伝チラシを寒い中ポスティングした記憶が蘇ってきます。ただお互いに若かったので、やる時は夜遅くまで時には明け方近くまで仕事に励んだものでした。おまけに夜の部活動まで疲れ知らずでした(笑)仕事もよくしましたが飲みにもよく行きました。歳をとったせいか、最近ではま、びらですが…。**塗装工芸(株)**の優秀たる仕事ぶりの話をしましょう。(最近、記事の多くがなぜか本題からズレてしまいます。すみません)とにかく仕事は**マシ**です。無駄口はこぼさず、一日中黙々と仕事に取り組んでいます。そして時間をかけてでも彼らが塗った塗装がいつまでもキレイに長持ちするようにいつも考えながら仕事しています。実際に佐野社長からそんな言葉は聞いたことはありませんが、そんな彼らの仕事ぶりを見ているとそれが伝わってくるのです。特に塗り替えの命ともいえるケレン作業(古い塗膜を取り除く作業のこと)は、けして手を抜くことはありません。地味な作業ですが、素人の塗装と一番差が出るこのケレン作業に特にプロ意識をもって取り組んでいます。そして冒頭にも紹介した山田君と池田君の2人の社員がこれまたすごいんです。というくらい偉いんです。最近では見積もりなどの営業活動で忙しい社長にかわって、現場を任されることが多くなった2人ですが、仕事ぶりもさることながら、お客様との対応、また元請けである当社への対応も立派で、本当に安心して信頼できる2人です。よくお客様に「真面目にコツコツ丁寧な仕事をしてくれて」とか「いつも明るく挨拶してくれるし、説明も解りやすい」などお褒めの言葉を頂きます。失礼な態度などでお客様に叱られたことなど一度もありません。山田君は、私が現場に行くと、よほどイジって欲しいらしく(笑)そんなオーラを出すので、思いっきりいじり倒してやります(命)そんな山田君との笑えるやり取りが何故か自分も楽しみになっているのが怖いんです(微笑)。当社には塗装工事を請け負ってくれる業者は**塗装工芸(株)**さん1社だけです。と言うか、他には頼む気にもなれません。今後その方針が変わることはありません。いろんな厳しい時代を共に歩んできた仲間として、業種やスタイルこそ違えど、これからも協力しあい、刺激しあいたがら頑張っていきたいと思っています。また、地域のお祭りを大切にしている人間同士、地域の盛り上がり、活性化に努めていきたいと考えています。もっと笑えるエピソード(特に夜)は、いっぱいありますが、どんどん路線がズレて行きますので、この辺でやめておきます。そんな当社の優秀な業者**塗装工芸(株)**さんのご紹介でした。

最近へたりぎみの男小林。でもアクティブに頑張っていますよ。

仕事が忙しすぎて男小林の代名詞**釣り**にも行けてない悲しい状況は前回お伝えした通りです。(そうそう、ア〜かわいいや) ですが、このままで立ち止まっているような男小林ではありませんよー!(え〜?何?何?) まあ、私がやっている釣りはと言うと、**時間を使う・お金を使う・体を使う**そして**沢山釣れる!!!**(!!!) **バツ!!!** (スマセン。嘘をつきました) その割には、あまり釣れない(トホホ…)。でも、いいんです!(聞き直った?) お金はいいです。趣味にお金を使うのは素晴らしいことです!(ま、まあね。限度はありますよね…)。体力もいいんです。その心地良い疲れは、かえって明日への活力につながるんです!(め、ちっポジティブ) でも、最初の「時間」だけは、どうにもなりません(石巻か)。そりゃ全く休みが無い訳ではありませんよ。でも、**男小林**ももうじき**50**歳。社会的地位も高いわけですよ(自命で言うな!!) たまにある休みにはそれなりの用事もあって…(泣くなー) そんなある時、丸1日休めないにしても、少し休める時間を利用して、ストレス発散できる何かないか考えた時、みつけたんです。(なに?なに?興味深々) それは**山登り**!! (…何か期待外れ…) 山登りと言っても本格的なやつじゃなくて、軽く登れるハイキング感覚なものなんですけど、例えば、午前中仕事でも、午後から登れる山って意外と近くにあるんですよ。え?一人で行くの?って、何をおっしゃいますか御嬢さん!(御嬢さんて誰?) 人一倍、おまじがり屋のこの僕ちゃんが一人で行く訳がないじゃないですか、(ア!!男小林は?) パートナーは愛妻と愛犬。近くの山と言っても、なかなか馬鹿にできないもので、急な坂道があったり、美しい景色を眺めたりと、その達成感で気分も良かった。ストレス解消につながるってわけですよ。ついでにダイエットにも効果あり!! 富士・富士宮方面にはコースも整備されていて、気軽に登れる山がいっぱいあります。これからも新しい山、新しい発見を探しに、色々な山を登ってみたいですよ。そんな**男小林**、最近のストレス解消法を紹介しました。

ちなみに、当社HPの「Staff Blog」にて掲載している山もありますので良かったら見て下さ〜い。

おわりに……

さて、今回の冬号はいかがでしたか? 最近、気にしていた体重もベストな状態に戻り、しばらく封印していたマラソンも復活しようかと思っています。以前は40歳を超えた頃にマラソンを始めたのですが、その時は体重がありすぎて膝をこわしてしまい失敗してしま、たので、今回は大丈夫かな。久しぶりに朝、ジョギングした時、体の軽さを感じました。そんな訳で、来年も仕事も私生活も楽しく、ポジティブに過ごしていきたいと思っています。皆さんも、どうかお体を大切に、健康でお過ごし下さい。それではまた来年の夏号まで……。

◎オ・マ・ケ◎ 気まぐれ短歌

- 冬こたつ横になたらもう最後 知らない内に 年が明けろ。
- 前向きな 俺は今年で 50才 割、70はたいな シ、71に。(結果にコミット!!)

